



2023年（令和5年）8月22日

報道各位

【大広 無料オンラインセミナー】

ジェンダー・イノベーション視点で企業の持続可能性を上げる！

DE&I を顧客・社会への価値提供へ

2023年9月14日（木）14:00-15:00

株式会社大広（代表取締役社長：泉恭雄、本社：東京都港区、以下「大広」）は無料オンラインセミナー「ジェンダー・イノベーション視点で企業の持続可能性を上げる！DE&I を顧客・社会への価値提供へ」を開催いたします。

【お申し込みはこちら（無料/登録制）：<https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20230914-genderedinnovations-form>】

DE&Iは数値目標だけでOK?

ジェンダー・イノベーション視点で
企業の持続可能性を上げる！
DE&Iを顧客・社会への価値提供へ

9.14 DAIKO Presents COCAMP Webinar
[THU] 14:00-15:00 無料オンラインセミナー **FREE TO JOIN**

LGBT総合研究所 森永 貴彦氏
大広フェムテックフェムケアラボ 平野 陽子氏

ESG 経営への注目度が世界的に高まる今、DE&I は企業にとって、社内制度や福利厚生といったコーポレートガバナンスにまつわる数値目標のみならず、新規事業・商品の開発やブランディングなど、ビジネス領域でも注目されています。本ウェビナーのテーマとして掲げるジェンダー・イノベーションは研究や商品・サービスの開発、制度設計に、これまで取り込まれていなかった生物学的・社会的性差分析の視点を取り込み、イノベーションを創出する概念です。

本ウェビナーでは、性差分析やジェンダー多様性を、「新たなニーズを見つけ形にする」「これからのお客様との付き合い方」といった側面を、どう扱って企業価値を高めるかを、フェムテックの専門チームと、LGBT 総合研究所のメンバー両者の知見を通してお話しします。ジェンダーの多様性を持ち商品やサービスを新たなお客様に届けたいマーケティング担当の方、DE&I の観点を実業に落とし込みたい経営企画室・人事領域担当の方、新たな事業、商品・サービスを作る際、多様なニーズを汲む価値創出策を考えたい方への糸口をご提供します。ぜひ、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

<上記に関するお問い合わせ>

株式会社 大広 総務局広報チーム 〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL：03-4346-7102

【登壇者プロフィール】

森永貴彦

株式会社 LGBT 総合研究所 代表取締役



株式会社大広のマーケティングプランナーとして数多くの戦略・事業開発に携わる一方で、2016年に博報堂DYグループ内に、株式会社 LGBT 総合研究所を設立。企業研修やコンサルティング、セミナー等で多数の登壇を持ちながら、国内における LGBT マーケティングでは、傑出した成果をあげている。著書に「LGBTを知る」(日経文庫)がある。

平野陽子

株式会社大広 「大広フェムテック・フェムケアラボ」 チーフプロジェクトマネージャー



PMI「Project Management Professional」保有。IT企業、事業会社でのWebマスター、商品企画開発、新規事業開発やプロジェクトマネジメント等を経て2019年より大広所属。「大広フェムテック・フェムケアラボ」では、女性のウェルネスやヘルスケアに取り組む企業の事業開発・コミュニケーション支援、ワークショップでの社内浸透支援、リサーチ等に携わっている。

【プログラム：約60分】

- ① 市場課題のインプット
企業に必要なDE&Iを取り巻く環境
- ② パネルディスカッション
フェムテックからジェンダード・イノベーションに進む多様なトリガーとは？
LGBTQの領域で多様性を実装するカギとなる「当事者との共創」とは？
- ③ ケーススタディや市場トレンド
- ④ 2023年以降を見据えた、様々なアクションプラン
- ⑤ Q&Aと「さらに詳しく聞いて知るMeet Upイベント」のご紹介

開催場所	オンライン（開催前日までにウェビナーのURLがメールで送られます）
開催日時	2023年9月14日（木）14：00～15：00 ※アーカイブ視聴あり
応募締め切り	2023年9月11日（月）13：00
申し込み方法	事前登録制。 お申し込みはこちら： https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20230914genderedinnovations-form
参加費	無料
備考	・応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。 ・競合他社様からのお申し込みは、お断りさせていただきます。 ・プログラム内容は、一部変更になる場合がございます。